

九州地区でバイオガソリンを販売開始

当社(社長:木村 康)は、9月1日より、九州地区(大分県、熊本県の195ヶ所)のENEOS※サービスステーション(以下、「SS」という。)で、「バイオガソリン」(ハイオク・レギュラー)の販売を開始しますのでお知らせいたします。

当社は2009年6月に、植物由来のバイオエタノールを原料としたETBE(エチル・ターシャリー・ブチル・エーテル)を配合した「バイオガソリン」の販売を開始しました。現在では首都圏を中心に約1,100ヶ所のSSで取り扱っております。今年度は、より多くのお客様にご利用いただけるよう九州地区を皮切りに、順次販売エリアを拡大し、2011年3月末までに取り扱いSSを全国で約2,000ヶ所にする予定です。

当社は、JXグループが基本理念に掲げる行動指針「地球環境との調和」「信頼の商品・サービス」のもと、今後も環境にやさしい商品・サービスの開発と提供に取り組んでまいります。

※一部、JOMOブランドのSSでも販売します。なお、JOMOブランドは順次ENEOSブランドに変更していきます。

記

1. 販売開始日 2010年9月1日より
2. 取り扱い店 計195ヶ所のSS(9月1日現在)

地域	大分県	熊本県	計
取扱店数	183	12	195

※バイオガソリン取り扱いSSの店舗名、所在地等の詳細は当社ホームページをご覧ください。

《<http://eneos-ss.com/search/ss/pc/top.php>》

※バイオガソリンの取り扱いSSは、店頭「のぼり旗」や「ポスター」が目印です。



<のぼり旗>



<ポスター>



<ステッカー>

以上